

令和元年 6 月市議会 環境経済委員会資料

第 87 号議案 出島条例の一部を改正する条例

目 次	ページ
-----	-----

出島への指定管理者制度導入効果

1 指定管理者制度導入検討の経過	1
2 利用者のサービス向上	1
3 維持管理の効率化	1
4 出島全体の一体管理による効率化	1
5 指定管理者制度導入に伴う経費節減効果（試算）	2

文化観光部

令和元年 7 月

出島への指定管理者制度導入効果

1 指定管理者制度導入検討の経過

平成8年に策定した出島復元整備計画以降、出島復元整備事業を実施してきた。平成28年度の出島第Ⅲ期復元建造物の完成、平成29年度の出島表門橋の架橋により一定の区切りを迎え、安全かつ安定的な施設運営が見込める状況となったことから、指定管理者制度を導入することにより、事務の効率化と出島のポテンシャルを活かした民間のアイディアによる活用を図ることとしたものである。

なお、歴史的価値を有する資料、埋蔵物の研究など専門性が高い分野における学問や芸術に関する研究業務については、その内容を後世に伝えていくという重要な役割を担っており、一過性のものではなく継続的に行われるべきもので、かつ、人材育成、知識・経験の継承が求められるため、直営で行うこととしている。

2 利用者のサービス向上

- (1) 施設の利用料金の徴収、施設の受付、利用者の案内や利用実績の記録・集計が一括管理となり、円滑な業務が図られるとともに、利用実績や現場の状況の詳細な把握による、入場者へのおもてなしの改善等の取組みにつなげることができる。
- (2) 利用実績等のデータを活かした広告宣伝やニーズに応じたイベントの開催等が可能となる。また、イベント等と連携した売店やレストランの利用性の向上やサービスの向上が期待できる。

3 維持管理の効率化

- (1) これまで別々で契約していた受付や警備、清掃委託等の業務を指定管理者に一本化して委託契約を行うことにより、各セクションで連携してこれまでより効果的かつ効率的に入場者への対応が可能となり、サービスの向上、経費削減が見込まれる。

4 出島全体の一体管理による効率化

- (1) 民間のノウハウや能力を活用し、上記の業務が一体管理されることで、出島の入場者のニーズ等に即応し、一貫したサービス提供や広報宣伝が可能となり、入場者の増加促進のほか、入場者の満足度向上に

も大きく寄与する。

また、指定管理者においては、出島全体を一体管理することで、他の指定管理業務や自主事業と相乗効果を発揮したトータルコーディネーターにより出島の魅力を向上させる次のような取組事例が想定される。

(想定される事例)

- ・ 出島の歴史を伝えるプロジェクションマッピングやワゴンによる長崎土産の販売への投資
- ・ レストランの食事と出島入場料とのセット販売
- ・ 演奏会やイベントショーなどの出島内イベントとセットでのレストラン食事プランの展開
- ・ タブレットを用いてARを活用した場内ガイドツアーの実施など

5 指定管理者制度導入に伴う経費節減効果（試算）

これまで長崎市が直営で運営してきた出島に指定管理者制度を導入した場合の試算として、先行事例であるグラバー園を例にすると次のとおり見込まれる。

(単位：千円)

	出島収支 H29 決算ベース ①	グラバー園の 実績比率 ②	指定管理移行 後の見込み ③ = ① × ②	差引 ③ - ①
歳入	178,000	121.2%	212,000	34,000
※出島入場料				
歳出(人件費除く)	140,000	86.1%	105,000	▲35,000

※②はグラバー園における指定管理者制度導入前後の実績に基づく比率